

カトリック中央協議会 CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN



Prot. No. LIL16-14

2016年7月12日

各位

日本カトリック典礼委員会
委員長 梅村昌弘

マグダラの聖マリアの祝日の典礼について

本年6月3日付で発表された教皇庁典礼秘跡省「教令」(Prot. N. 257/16)によって、マグダラの聖マリアの記念日(7月22日)を、今後は祝日(festum)として祝うことになりました。この変更は本年より適用されますので、この祝日の典礼について以下のとおりお知らせします。

1. 日付について

従来どおり7月22日に祝われます。

2. ミサについて

- ・現行『ミサ典礼書』(783ページ以下)に掲載されている固有の公式祈願を用います。
- ・ことばの典礼に関して変更はありません。従来どおり以下のものを用います。
 - 第1朗読：雅歌 3・1-4a または ニコリント 5・14-17
 - 答唱詩編：『典礼聖歌』167①④(詩編 63・2, 7+8)
 - アレルヤ唱：『典礼聖歌』265⑩
 - 福音朗読：ヨハネ 20・1-2, 11-18
- ・典礼秘跡省「教令」とともに発表された固有の叙唱の邦訳は、司教協議会による認可の後、典礼秘跡省の認証を受ける必要があるため、本年は従来どおり「聖人」(『ミサ典礼書』614ページ)を用います。

3. 「教会の祈り」について

本年は以下の指示に従ってください。

結びの祈願：[36] ページ

初めの祈り：[交唱] 聖母、聖人の祝祭日

朝の祈り：1279 ページ(唱和 39 ページ、共同祈願 546 ページ)

先唱句に「アレルヤ」を付ける。

昼の祈り：1280 ページ(唱和 547 ページ)

晩の祈り：1281 ページ(唱和 1245 ページ、福音の歌の交唱 1277 ページ、共同祈願 554 ページ)

寝る前の祈り：593 ページ当日

読書：1278 ページ(唱和 1278 ページの指示に従う)

第1朗読：ローマ 12・1-21

第2朗読：『毎日の読書 第6巻』149 ページ

賛美の賛歌(テ・デウム)を歌う。

以上